

## バスラ日誌 (4月5日)

1 師団司令部の敷地の周りには窪地があり、そこに水がたまって池のようになっている。何という名前の 植物かはわからないが、葦のような植物が生い茂り、夜になると蛙の大合唱が聞こえてくる。イラクに来 て蛙の鳴き声が聞けるとは思わなかった。

1月にこちらに来た時から蚊はたくさんいたのだが、そのころの蚊には全く刺されなかった。ところが、 最近の蚊は成長したのか、刺されるとかなり痛痒い。また、蝿が多くなってきたのには閉口している。

イラクのトンボはなぜかでかい。最初にお目にかかったのは、外で煙草を吸っていた時で、急に目の前に現れたものだから、トンボだとは思わず、びっくりして煙草を落としそうになった。

イラクには蟻もちゃんといる。誰が捨てたのかわからない飴玉に群がって、せっせと動き回っている。 巣穴とおぼしきところから、目標地点まで一列縦隊で前進している姿は日本の蟻と同じである。

イラクには鳥もいる。昼間、日本の雀にそっくりな小鳥が、可愛い声でさえずりながら飛んでいる。夜になると少し大型の鳥が変な声で鳴きながら、その辺を行ったり来たりしている。鳥目ではないようだ。

イラクの月は、不思議である。日本でも月が欠けたり満ちたりするのは当たり前だが、イラクの三日月は、真下に弧を描いて輝く上弦の月である。日本の上弦の月は、右半分が輝くのだが。

少し余裕がある時は、イラクの自然に注意を向けてみる。今のところ、まだ日本で経験したことがないような暑さは体験していないし、ひどい砂嵐にも遭遇してはいない。これからどんな未知との遭遇が待っているのだろうか。などと考えている時、警報が鳴り現実に引き戻された。ロケット弾1発、攻撃9回、20発目。警報が解除され、報告を終えて宿舎にもどり、そろそろ寝ようと思っていたら、ドンという音がして、キーンという飛翔音らしきものが聞こえた。続けて爆発音が2回、を起こして、アーマーを着させていると0328警報が鳴った。0330別部屋のの無事を確認、ロケット弾3発、攻撃10回目、23発目。0358警報は解除された。

2 本日曇り、風強し。バスラ5名、極めて健康

CV)